

五稜郭タワー 第45回 函館文化発見企画 講演会  
函館市中央図書館 郷土の歴史講座

# 幕府軍艦「開陽」の軌跡

明治維新の動乱・戊辰戦争の最後の戦いである箱館戦争に於いて、勝敗の帰趨に大きく影響したのが、徳川幕府がオランダに発注して建造された軍艦「開陽」です。オランダ留学を終えた榎本武揚らの手によって日本へ廻航され、慶応3年(1867)に横浜に到着してから、本年は150年の年に当たります。遠くオランダから日本へ、そして江差での座礁・沈没、海底遺跡としての調査・遺物の引揚げまで、幕府軍艦「開陽」の数奇な運命を辿り、二年後の戊辰戦争・箱館戦争終結150年を前に、明治維新に於ける箱館戦争の歴史上の意義を再考する契機とします。

講師：江差町文化財調査委員会 委員長  
**藤島一巳氏**

平成29年

**10月21日(土)**

**14時00分～15時30分**

(開場：13時30分)

対象：一般150名

参加料：無料

会場：函館市中央図書館 視聴覚ホール  
(函館市五稜郭町26番1号)

※公共交通機関のご利用にご協力ください。

1952年 札幌市出身

駒澤大学 文学部 卒業

1976年から 江差町教育委員会学芸員

2013年から 社会福祉法人 北海道社会福祉協議会 檜山地区事務所所長

現在、江差町文化財調査委員会 委員長

主要著書・論文

「開陽丸発掘調査報告書 1～3」(江差町教育委員会)

「季刊考古学『江戸を掘る』」(1985 雄山閣 共著)

「季刊考古学『水中考古学の現状と課題』」(2013 雄山閣 共著)



復元された開陽丸(江差町教育委員会提供)



海底に集積された砲弾(江差町教育委員会提供)

**申込み：直接、会場にお越しください。**

尚、会場定員(150名)に達し次第、締切り致します。

【問い合わせ】五稜郭タワー株式会社 講演会担当

電話：0138-51-4785 (9:00～17:00)

主催：五稜郭タワー株式会社・函館市中央図書館 指定管理者 TRC函館グループ  
後援：道南ブロック博物館施設等連絡協議会・北海道新聞函館支社・函館新聞社

 **五稜郭タワー**

www.goryokaku-tower.co.jp